



周南市の推進構想

周南市「地域とともにある学校」づくり推進の柱（令和4年度～）

～子どもたちの夢に寄り添いながら学びや育ちを「社会全体」で見守り支えることができる「環境」をつくるための3つの柱～

「ふるさと周南」の自然や歴史、伝統や文化に誇りと愛着をもち、
高い「志」を抱いて社会で活躍し、
力強く自らの未来（あす）を拓く子どもの育成

（周南市教育振興基本計画 基本理念・基本方針より）

①地域学習をつくる
(Produce)

②キャリア教育を計画する
(Planning)

③主体性を育む活動を実践する
(Practice)



地域連携教育 重点課題① 学校運営協議会の子どもの意見を生かした活動の計画・実施
重点課題② 大人も子どもも「自分事」として捉え、参画する環境づくり

課題解決に向けた重点取組

- 1 教職員の参画意識の醸成
- 2 児童・生徒のコミュニティ・スクール認知・理解の向上と児童・生徒の意見を元にした学校運営協議会の協議の充実
- 3 地域住民・保護者の参画意識の醸成

進捗状況を図る推進指標

「各種研修会参加者」
「児童生徒(小6・中3)」
「学校運営協議会委員」
を対象としたアンケート結果検証

活動取組

周南市立岐陽中学校

生徒会からの提案



生徒が主体となって行う地域貢献活動を提案し、学校運営協議会委員等に助言や協力をお願いをした。

周南市立鹿野小・中学校

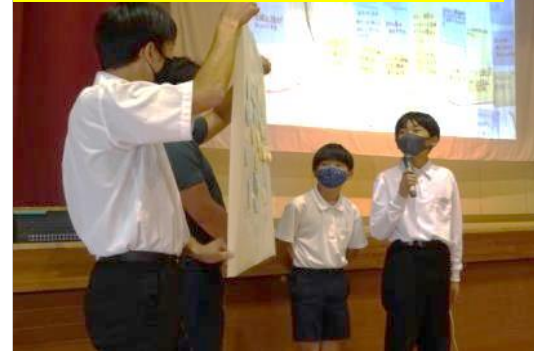
鹿野学(地域学習)



児童生徒と学校運営協議会委員が「鹿野学」で学びたいことを話し、カリキュラムの改善を図る。

周南市立鼓南小・中学校

学校教育目標の具現化に向けて



小中合同学校教育目標について、グループ別熟議を行い、学校や地域が協働してできることを考えた。

地域とともにある学校づくり推進協議会

CS充実のために



小・中校長、学校運営協議会会長、地域学校協働活動推進員、行政各代表が協議を行い、連携を深める。